## 別記(第2の1関係)

【個別経営体】

_【個別紹				
営農類型	経営規模 (ha)	生 産 方 式	経営管理の方法	農業従事者の態様等
1 水稲 野菜	(作付面積等) 水稲 6.50 メロン 0.40 インゲン 0.10 計 7.00	田植機 (6条) 1台 コンバイン (4条) 1台 ハウス100坪 15棟	・青色申告の実施	(家族労働力) 主従事者 1人 (家族事者 1人 (表達) (表達) (表述) (表述) (表述) (表述) (表述) (表述) (表述) (表述
② 水稲 野菜	水稲 10.00 スイカ 0.50 メロン 0.50	コンバイン(4条) 1台 ハウス100坪 9棟	・パソコンによる経営計画、簿記経理・青色申告の実施・市場動向に的産産、対応した計画生産、販売	(家族労働力) 主従事者 2人 補助 3,200 時間 (農業所得) 490 万円 ・農繁期の確保 ・農繁期の確保 ・農・休日制の導入

営農類型	経営規模 (ha)	生 産 方 式	経営管理の方法	農業従事者の態様等
③ 水 野菜	(作付面積等) 水稲 10.00 玉ねぎ 2.00 カボチャ 0.50 計 12.50	コンバイン(4条) 1台 トラック 1台	・青色申告の実施	(家族労働力) 主従神事者 3,000 時間 (家族事者者 3,000 時間 400 万円 を開労 400 万円 を開労 400 万円 を開労 1 世界 1 世
4 水畑作	(作付面積等) 水稲 12.00 小麦 2.00 小豆 0.50 大豆 0.50	コンバイン(6条) 1台 トラック 1台	・パソコンによる経 ・清色申告の事情の ・市場動計画生産、 ・対応売	(家族労働力) 主従議事者 2,800 時間 (農業所得) 650 万円 農繁期力の確保 ・農労働・農・休日制の導入

営農類型	経営規模 (ha)	生 産 方 式	経営管理の方法	農業従事者の態様等
⑤ 水畑作		田植機 (8条) 1台 コンバイン (6条) 1台 トラック 1台	・パソコン簿記経理・青色申告の実施・市場動計画生産、対応を主体では、対応できません。	(家族事者 2,600 時間 1人人 2,600 時間 (農業所 510 万円 ・農所 にかかる 2,600 時間 ・農労働力の確保 ・農労働力の確保 ・株日制の導入
6 水畑野菜	水稲 7.00 小麦 2.50 メロン 0.40	コンバイン (4条) 1台 軽トラック 1台	・青色申告の実施 ・市場動向に的確に 対応した計画生産、 販売	(家族労働力) 主従事者 1人 補助 2人 3,520 時間 (農業所得) 590 万円 ・農繁期におびでは、 ・農労働力の確保 ・農作業計画の樹立 ・休日制の導入

営農類型	経営規模 (ha)	生産方式	経営管理の方法	農業従事者の態様等
7 水畑野菜	(作付面積等) 水稲 10.00 小麦 2.00 小豆 0.50 メロン 0.50	コンバイン(6条) 1台 トラック 1台	・青色申告の実施 ・市場動向に的確に 対応した計画生産、 販売	(家族事者 3,700 時間 1人人 家族事者 3,700 時間 (農業所) 700 万円 ・農繁働力の 計計 ・農・ 休日制の 事入
8 水畑 野菜	小麦 2.00 小豆 0.70 メロン 0.30	田植機 (8条) 1台 コンバイン (4条) 2台 トラック 1台	・パソコンに接理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(家族労働力) 主従事者 1人 補助 3,800 時間 (農業所得) 550 万円 ・農繁期の はいる 1 ・農繁期の 1 ・農労働力 計画の樹立 ・休日制の導入

営農類型	経営規模 (ha)	生 産 方 式	経営管理の方法	農業従事者の態様等
9 水畑野菜	水稲 9.00 ソバ 2.85 ニラ 0.15	田植機 (8条) 1台 コンバイン (4条) 1台 トラック 1台		(家族労働力) 主従事者 2人 補助従事者 2,300 時間 (農業所得) 600 万円 ・農繁期力の確保 ・農繁期力の確保 ・農り ・農り ・農り ・農・株日制の導入
(1) 水畑野花稲作菜き	水稲 10.00 小麦 2.50 花き 0.20 メロン 0.30	コンバイン(4条) 1台 ハウス100坪 18棟	・青色申告の実施 ・市場動向に的確に 対応した計画生産、 販売	(家族労働力) 主従事者 1人 補助 4,400 時間 (農業所得) 840 万円 ・農繁期にお破保 ・農繁期のがである。 ・機動力のではよりである。 ・機動力のではないである。 ・株日制ののではいる。 ・株日制の導入

営農類型	経営規模 (ha)	生 産 方 式	経営管理の方法	農業従事者の態様等
(1) 畑東菜		コンバイン(4条) 1台 トラック 1台 軽トラック 1台	・パソコンによる経営計画、簿記経理・青色申告の実施・市場動向に的産産、対応	(家族者 1人 家族事者 200 時間 3,200 時間 (農業所得) 510 万円 ・農繁期の確保 ・農り、大田のでは、田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、、田ののでは、田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、田のでは、大田のでは
水稲専	(作付面積等) 水稲 14.40		・パソコンによる経営計画、簿記経理・青色申告の実施	(家族

【組織経営体】

_【組織経	【組織経営体】				
営農類型	経営規模 (ha)	生 産 方 式	経営管理の方法	農業従事者の態様等	
1 水稲 畑作	(作付面積等) 水稲 40.00 受託小麦 10.00 (構成員戸数) 3戸 計 50.00	コンバイン(6条) 2台 ダンプトラック 2台	<ul><li>・パリコン(第記経理、</li><li>・パリコン(第記経理)</li><li>・一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	(家族労働力) 主従事者 3人 補助従事者 8,460 時間 (農業所得) 920 万円 ・農繁期にののではいる。 ・農野働力の確保 ・農作業計画の樹立 ・給料制の等の加入	
② 水稲 畑作	(作付面積等) 水稲 50.00 受託小麦 20.00 受託ソバ 10.00 (構成員戸数) 4戸 計 80.00	田植機 (8条) 3台 コンバイン (6条) 2台	・パコンには程理、 ・パリコンに 清に 清に の実施 ・労資金管理 ・資金管理	(家族労働力) 主補助 4人人 10,560 時間 (農業所 2320 万 6展開力) ・農野働力 6展 期力 画の 6 時間 ・農 2320 万 6 日本 1 日本	

## 別記(第3の1関係)

【個別経営体】

【個別科		<del></del>	Г	т
営農類型	経営規模 (ha)	生 産 方 式	経営管理の方法	農業従事者の態様等
① 水稲 畑作	(作付面積等) 水稲 5.00 小麦 2.00	田植機 (6条) 1台 コンバイン (4条) 1台 ハウス100坪 5棟	・パソコンによる経営計画、簿記経理 ・青色申告の実施 ・市場動向に的確に対応した計画生産、 販売	(家族労働力) 主従事者 1人 1,600時間 (農業所得) 250万円
	āT 7.00	(その他) ・ライスコンビナートの利用 ・農畜産物集出荷施設を活用した共同選果の実施 ・育苗供給施設利用による労働力の省略化 ・籾歳診断の実施 ・土壌診断の実施		・農繁期における雇用労働力の確保 ・農作業計画の樹立 ・休日制の導入
② 水畑野菜		トラクター (90ps) 1台 田植機 (6条) 1台 コンバイン (4条) 1台 ハウス100坪 6棟	・パソコンによる経営・・市場の実施・市場動計画とは、対応を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を	(家族労働力) 主従事者 1,900 時間 (農業所得) 550 万円 ・農繁期における ・農繁期の確保 ・農作業計画の樹立 ・株日制の導入

営農類型	経営規模 (ha)	生 産 方 式 経営管理の方法	農業従事者の態様等
③ 施設 花き	(作付面積等) 施設花き 0.18 露地花き 0.72	(資本装備) トラクター (40ps) 1台 営計画、簿記経理 軽トラック 1台 ・青色申告の実施 除雪機 1台 ・市場動向に的確に ハウス100坪 6棟 対応した計画生産、 販売	(家族労働力) 主従事者 1人 1,760 時間 (農業所得) 250 万円
	計 0.90	(その他) ・農畜産物集出荷施設を 活用した共同選果の実施 ・育苗供給施設利用によ る労働力の省略化 ・土壌診断の実施	・農繁期における雇用労働力の確保 ・農作業計画の樹立・株日制の導入